

教科	科目		担当者
国語	現代の国語	単位数：2	滝沢

指導目標

1. 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
2. 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
3. 言語がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 現国 701
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材eトレ
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1 自己をみつめる (P5～11)	第1回	<p>前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容 鹿おどし、噴水の比較で山都町の円形分水の特徴をまとめてグループごとに発表する。</p>
2	4/16	1 自己をみつめる (P12～テスト)	4/26（金）	
3	4/30	2 他者に出会う (P23～32)	第2回	
4	5/13	2 他者に出会う (P33～テスト)	5/17（金）	
5	5/20	4 視野を広げる (P67～77)	第3回	
6	5/27	4 視野を広げる (P78～テスト)	5/31（金）	
7	6/3	5 社会と関わる (P93～109)	第4回	
8	6/10	5 社会と関わる (P110～テスト)	6/14（金）	
9	6/17	7 世界とつながる (P141～149)	第5回	
10	6/24	7 世界とつながる (P150～テスト)	7/5（金）	
11	7/16	8 未来に目を向ける (P165～178)	第6回	
12	7/22	8 未来に目を向ける (P179～テスト)	7/26（金）	
13	10/2	1 自己をみつめる (P5～11)	第1回	<p>後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容 前期内容と同じ</p>
14	10/9	1 自己をみつめる (P12～テスト)	10/18（金）	
15	10/21	2 他者に出会う (P23～32)	第2回	
16	10/28	2 他者に出会う (P33～テスト)	11/8（金）	
17	11/11	4 視野を広げる (P67～77)	第3回	
18	11/18	4 視野を広げる (P78～テスト)	11/22（金）	
19	11/25	5 社会と関わる (P93～109)	第4回	
20	12/2	5 社会と関わる (P110～テスト)	12/6（金）	
21	12/9	7 世界とつながる (P141～149)	第5回	
22	12/16	7 世界とつながる (P150～テスト)	12/20（金）	
23	12/23	8 未来に目を向ける (P165～178)	第6回	
24	1/7	8 未来に目を向ける (P179～テスト)	1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
国語		言語文化		横田	
		単位数：2			
指導目標					
1. 実社会に必要な国語の知識や技能を身に着けるようにする。					
2. 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。					
3. 言語がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 言文 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材eトレ	
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1 随筆 生きる喜び (P9～テスト)	第1回	前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木） 内容 清和文楽の人形浄瑠璃の台本の口語訳をグループで行い、話の面白さをそれぞれ発表する。	
2	4/16	2 小説 1 触れ合う心 (P23～テスト)	4/26（金）		
3	4/30	3 詩歌 命をうたう (P49～61)	第2回		
4	5/13	3 詩歌 命をうたう (P62～70)	5/17（金）		
5	5/20	4 小説 2 葛藤する心 (P71～テスト)	第3回		
6	5/27	5 小説 3 現実の向こう側 (P93～テスト)	5/31（金）		
7	6/3	1 古文入門 古文の世界へ (P117～テスト)	第4回		
8	6/10	2 随筆 3 詩歌 (P137～168)	6/14（金）		
9	6/17	4 物語 古人の生き方 (P169～テスト)	第5回		
10	6/24	5 紀行 旅の心 (P189～テスト)	7/5（金）		
11	7/16	1 漢文入門、2 漢詩 (P209～テスト)	第6回		
12	7/22	3 論語、4 史話 (P237～テスト)	7/26（金）		
13	10/2	1 随筆 生きる喜び (P9～テスト)	第1回	後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金） 内容 前期内容と同じ	
14	10/9	2 小説 1 触れ合う心 (P23～テスト)	10/18（金）		
15	10/21	3 詩歌 命をうたう (P49～61)	第2回		
16	10/28	3 詩歌 命をうたう (P62～70)	11/8（金）		
17	11/11	4 小説 2 葛藤する心 (P71～テスト)	第3回		
18	11/18	5 小説 3 現実の向こう側 (P93～テスト)	11/22（金）		
19	11/25	1 古文入門 古文の世界へ (P117～テスト)	第4回		
20	12/2	2 随筆 3 詩歌 (P137～168)	12/6（金）		
21	12/9	4 物語 古人の生き方 (P169～テスト)	第5回		
22	12/16	5 紀行 旅の心 (P189～テスト)	12/20（金）		
23	12/23	1 漢文入門、2 漢詩 (P209～テスト)	第6回		
24	1/7	3 論語、4 史話 (P237～テスト)	1/17（金）		

教科	科目		担当者
国語	論理国語	単位数：4	滝沢

指導目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。

1. 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。
2. 文章を読んで、書き手の意図や、人物、背景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。
3. 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり、発展させたりする。
4. 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。
5. 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 論国 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 4 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全 12 回	B4 12 枚 + eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100 点満点 5 段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1 対話とは何か (P8～14)	第 1 回	<p>前期 日程 6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)</p> <p>内容 通潤橋創建百五十年を記念して出版された 記念し平成新訳「通潤橋仕法書」を読む。 特にコラムを読み、グループごとにこの推 論の考察を行う。</p>
2	4/16	1 世界をつくり替えるために (P15～22)	4/26 (金)	
3	4/30	2 少女たちの「ひろしま」(P25～36)	第 2 回	
4	5/13	2 「ふしぎ」ということ (P37～43)	5/17 (金)	
5	5/20	3 学ぶことと人間の知恵 (P56～65)	第 3 回	
6	5/27	3 ラップトップ抱えた「石器人」(P66～72)	5/31 (金)	
7	6/3	4 思考の肺活量 (P76～82)	第 4 回	
8	6/10	4 安心について (P83～91)	6/14 (金)	
9	6/17	5 弱肉強食は自然の摂理か (P102～113)	第 5 回	
10	6/24	5 複数の「わたし」(P114～121)	7/5 (金)	
11	7/16	6 はじめに「言葉」がある (P124～131)	第 6 回	
12	7/22	6 楽に働くこと、楽しく働くこと (P132～137)	7/26 (金)	
13	10/2	1 最初のペンギン (P168～175)	第 1 回	<p>後期 日程 10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)</p> <p>内容 映画鑑賞を行い、感想文を作成する。ま た、映画の原作を読み描写の違いを確認す る。</p>
14	10/9	1 豊かさと生物多様性 (P176～183)	10/18 (金)	
15	10/21	2 物語の外から (P186～192)	第 2 回	
16	10/28	2 カフェの開店準備 (P193～199)	11/8 (金)	
17	11/11	3 鏡としてのアンドロイド (P210～218)	第 3 回	
18	11/18	3 ロボットが隣人になるとき (P219～227)	11/22 (金)	
19	11/25	4 言葉は「物の名前」ではない (P232～239)	第 4 回	
20	12/2	4 科学的「発見」とは (P240～248)	12/6 (金)	
21	12/9	5 知識における作者性と構造的性 (P262～270)	第 5 回	
22	12/16	5 もう一つの知性 (P271～279)	12/20 (金)	
23	12/23	6 ホンモノのおカネの作り方 (P282～290)	第 6 回	
24	1/7	6 未来のありか (P291～301)	1/17 (金)	

教科	科目		担当者
国語	国語表現	単位数：2	横田

指導目標

国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。

1. 話題や題材に応じて情報を収集し、分析して、自分の考えをまとめたり深めたりする。
2. 主張や感動などが効果的に伝わるように、論理の構成や描写の仕方などを工夫して書く。
3. 目的や場面に応じて、言葉遣いや文体など表現を工夫して話したり書いたりする。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 国表 304
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	プリント教材eトレ
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1本にあたる(P1～14)	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18(火)～6/21(金) 6/25(火)～6/28(金) 7/2(火)～7/4(木) 7/9(火)～7/11(木) 9/10(火)～9/12(木)</p> <p>内容</p> <p>清和文楽の人形浄瑠璃の台本の口語訳をグループで行い、話の面白さをそれぞれ発表する。</p>
2	4/16	2『枕草子』に参加してみる(P45～56)	4/26(金)	
3	4/30	3医療という現場(P15～26)	第2回	
4	5/13	4メモをもとにしたスピーチ(P67～76)	5/17(金)	
5	5/20	5一人に対する未知の世界(P27～34)	第3回	
6	5/27	6情報を整理して口頭で伝える(P77～84)	5/31(金)	
7	6/3	7伝える力(P35～45)	第4回	
8	6/10	8主張の観点と根拠を考える(P85～92)	6/14(金)	
9	6/17	9広告とレトリック(P57～66)	第5回	
10	6/24	10時分の花と非成熟社会(P107～116)	7/5(金)	
11	7/16	11『1・5』の関わり(P93～106)	第6回	
12	7/22	12附録(P117～135)	7/26(金)	
13	10/2	1本にあたる(P1～14)	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21(月)～10/24(木) 10/28(月)～10/31(木) 11/5(火)～11/7(木) 11/12(火)～11/14(木) 3/12(水)～3/14(金)</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	2『枕草子』に参加してみる(P45～56)	10/18(金)	
15	10/21	3医療という現場(P15～26)	第2回	
16	10/28	4メモをもとにしたスピーチ(P67～76)	11/8(金)	
17	11/11	5一人に対する未知の世界(P27～34)	第3回	
18	11/18	6情報を整理して口頭で伝える(P77～84)	11/22(金)	
19	11/25	7伝える力(P35～45)	第4回	
20	12/2	8主張の観点と根拠を考える(P85～92)	12/6(金)	
21	12/9	9広告とレトリック(P57～66)	第5回	
22	12/16	10時分の花と非成熟社会(P107～116)	12/20(金)	
23	12/23	11『1・5』の関わり(P93～106)	第6回	
24	1/7	12附録(P117～135)	1/17(金)	

教 科		科 目		担 当 者	
地理歴史		地理総合		単位数：2 太田	
指導目標					
1. 生活文化の多様性や地球的課題への取り組みを理解し、地理情報システムなどを用いて地理的技能を身に付ける。					
2. 地理に関わる事象を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて議論する力を養う。					
3. 我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 地総701	
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材eトレ	
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	第1章 私たちが暮らす世界	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>共通する地域区分、気候についてグループ学習を行い、それぞれ発表する。</p>	
2	4/16	第2章 地図や地理情報システムの役割	4/26（金）		
3	4/30	第3章 資料から読み取る現代世界	第2回		
4	5/13	1節 地球環境問題	5/17（金）		
5	5/20	2節 資源・エネルギー問題	第3回		
6	5/27	3節 人口問題 4節 食料問題	5/31（金）		
7	6/3	5節 居住・都市問題 6節 民族問題	第4回		
8	6/10	7節 持続可能な社会の実現をめざして	6/14（金）		
9	6/17	1節 日本の自然環境の特色	第5回		
10	6/24	2節 さまざまな自然災害と防災	7/5（金）		
11	7/16	第2章 生活圏の調査と地域の展望	第6回		
12	7/22	総合問題にチャレンジ	7/26（金）		
13	10/2	第1章 私たちが暮らす世界	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	第2章 地図や地理情報システムの役割	10/18（金）		
15	10/21	第3章 資料から読み取る現代世界	第2回		
16	10/28	1節 地球環境問題	11/8（金）		
17	11/11	2節 資源・エネルギー問題	第3回		
18	11/18	3節 人口問題 4節 食料問題	11/22（金）		
19	11/25	5節 居住・都市問題 6節 民族問題	第4回		
20	12/2	7節 持続可能な社会の実現をめざして	12/6（金）		
21	12/9	1節 日本の自然環境の特色	第5回		
22	12/16	2節 さまざまな自然災害と防災	12/20（金）		
23	12/23	第2章 生活圏の調査と地域の展望	第6回		
24	1/7	総合問題にチャレンジ	1/17（金）		

教科	科目		担当者
地理歴史	地理探究	単位数：3	太田

指導目標

1. 生活文化の多様性や地球的課題への取り組みを理解し、地理情報システムなどを用いて地理的技能を身に付ける。
2. 地理に関わる事象を多面的・多角的に考察し、地理的な課題の解決に向けて議論する力を養う。
3. 我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重することの大切さについての自覚を深める。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 地探 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 3 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全 9 回	B4 9 枚 + e ラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100 点満点 5 段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）

回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	地理探究へのステップ 第1章1節 世界の地形	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>伝統的な文化に触れる活動を通して、広い視野に立ち、日本と世界の地理的共通性や差異性に気づき、自国・他国の地理的特徴や文化について発表する。</p>
2	4/16	2節 気候と自然環境 3節 気候と人々の生活	4/26（金）	
3	4/30	4節 日本の自然環境と自然災害～第2章1節 産業の発展と社会的分業	第2回	
4	5/13	2節 農林水産業～4節 エネルギーと鉱産資源	5/17（金）	
5	5/20	5節 資源・エネルギー問題～7節 第三次産業	第3回	
6	5/27	3章1節 交通・通信～4章1節 人口	5/31（金）	
7	6/3		第4回	
8	6/10		6/14（金）	
9	6/17		第5回	
10	6/24		7/5（金）	
11	7/16		第6回	
12	7/22		7/26（金）	
13	10/2	第4章2節 人口問題～4節 居住・都市問題	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>自然に触れる活動を通して、広い視野に立ち、日本と世界の地理的共通性や差異性に気づき、自国・他国の地理的特徴や文化について発表する。</p>
14	10/9	第5章1節 生活文化の地域性	10/18（金）	
15	10/21	2節 民族・言語・宗教～4節 現代の国家と領土問題	第2回	
16	10/28	第1章1節 地域区分の意義と方法	11/8（金）	
17	11/11	第2章1節 東アジア～2節 東南アジア	第3回	
18	11/18	3節 南アジア	11/22（金）	
19	11/25	4節 西アジア～5節 北アフリカとサハラ以南アフリカ	第4回	
20	12/2	6節 ヨーロッパ	12/6（金）	
21	12/9	7節 ロシア～8節 アングロアメリカ	第5回	
22	12/16	9節 ラテンアメリカ	12/20（金）	
23	12/23	10節 オセアニア 第3章1節 日本の地理的課題を読み解く	第6回	
24	1/7	第3章2節 持続可能な国土像の探究	1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
地理歴史		歴史総合		単位数：2	瀬口
指導目標					
社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を設定したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 歴総 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	第1章 歴史の扉		第1回	前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）  内容 清和文楽の歴史と各地に残る農村歌舞伎を比較して江戸時代の農村文化についてグループ発表を行う。
2	4/16	1節 近代化への問い		4/26（金）	
3	4/30	2節 結び付く世界と日本の開国		第2回	
4	5/13	3節 国民国家と明治維新		5/17（金）	
5	5/20	4節 近代化と現代的な諸課題		第3回	
6	5/27	1節 国際秩序の変化や大衆化への問い		5/31（金）	
7	6/3	2節 第一次世界大戦と大衆社会		第4回	
8	6/10	3節 経済危機と第二次世界大戦		6/14（金）	
9	6/17	4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題		第5回	
10	6/24	1節 グローバル化への問い		7/5（金）	
11	7/16	2節 冷戦と世界経済		第6回	
12	7/22	3節 世界秩序の変容と日本		7/26（金）	
13	10/2	第1章 歴史の扉		第1回	後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）  内容 前期内容と同じ
14	10/9	1節 近代化への問い		10/18（金）	
15	10/21	2節 結び付く世界と日本の開国		第2回	
16	10/28	3節 国民国家と明治維新		11/8（金）	
17	11/11	4節 近代化と現代的な諸課題		第3回	
18	11/18	1節 国際秩序の変化や大衆化への問い		11/22（金）	
19	11/25	2節 第一次世界大戦と大衆社会		第4回	
20	12/2	3節 経済危機と第二次世界大戦		12/6（金）	
21	12/9	4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題		第5回	
22	12/16	1節 グローバル化への問い		12/20（金）	
23	12/23	2節 冷戦と世界経済		第6回	
24	1/7	3節 世界秩序の変容と日本		1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
地理歴史		日本史探究		単位数：3 伊藤	
<p>指導目標</p> <p>我が国の歴史の展開について総合的な理解を深め、各時代の展開に関わる概念等を活用して多面的・多角的に考察し、歴史に見られる課題を把握し、地域や日本、世界の歴史の関わりを踏まえ、現代の日本の諸課題とその展望を探究する力を養う。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 日探701	
スクーリング	10回設定	合格時間数3単位以上	副教材	プリント教材eトレ	
レポート	全9回	B4 9枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	第1編1章 先史社会の生活と文化～3章1節 飛鳥の朝廷と文化	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>熊本の歴史を現代の諸課題に着目して考察して、考察内容をグループごとにまとめて発表する。</p>	
2	4/16	3. 律令国家の形成と白鳳文化～2節 摂関政治と貴族文化	4/26（金）		
3	4/30	第2編 中世の日本と世界～3章1節 武家政権の成立と朝廷	第2回		
4	5/13	2節 武家支配の広がりや国際交流～5. 室町文化	5/17（金）		
5	5/20	第3編 近世の日本と世界～3章1節 1. 江戸幕府と大名・朝廷	第3回		
6	5/27	2. 近世の身分と人々の暮らし～5. 幕藩体制下の社会の発展	5/31（金）		
7	6/3		第4回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17		第5回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第6回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	3章2節 1. 享保の改革と経済の発展～2. 近世社会の成熟と危機の始まり	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>山都町の歴史を現代の諸課題に着目して考察して、考察内容をグループごとにまとめて発表する。</p>	
14	10/9	3. 幕藩体制の立て直し～4. 幕藩体制の動揺	10/18（金）		
15	10/21	第4編 1章 近代社会の幕開け	第2回		
16	10/28	2章 歴史資料と近現代の展望～3章1節 近代の制度の導入と新しい国際関係	11/8（金）		
17	11/11	2節 1. 立憲政治の成立～3. 産業革命と資本主義の定着	第3回		
18	11/18	4. 教育制度の整備と新しい文化～6. 日露戦争後の社会と政治	11/22（金）		
19	11/25	3節 両大戦間期の日本	第4回		
20	12/2	4節 第二次世界大戦と日本	12/6（金）		
21	12/9	5節 占領と改革	第5回		
22	12/16	6節 国際社会への復帰と高度経済成長	12/20（金）		
23	12/23	7節 アジア情勢の変化と経済大国日本～8節 新しい国際秩序と日本の課題	第6回		
24	1/7	4章 近代の日本の課題の探究	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
地歴歴史		世界史探究		単位数：3 瀬口	
指導目標					
「歴史総合」で学習した知識を基にして、古代から近世にかけての社会的事象に関する歴史的な見方や考え方を養い、世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的な条件や日本に歴史と関連付けながら、理解するとともに、地球社会の課題と展望を探究する力を養う。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 世探 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数 3 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 9 回	B4 9 枚 + e ラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	第 1 編 1 章 古代文明の出現	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>熊本の歴史を世界の諸課題に着目して考察して、考察内容をグループごとにまとめて発表する。</p>	
2	4/16	2 章 1. 古代オリエントの統一～3. ローマ帝国と地中海世界	4/26（金）		
3	4/30	4. 古代末期の社会と地中海世界の解体～7. 中世初期の東西ヨーロッパ	第 2 回		
4	5/13	3 章 南アジア～4 章 東南アジア	5/17（金）		
5	5/20	5 章 1. 古代帝国の誕生～2. 中国の分裂と多様化	第 3 回		
6	5/27	3. 隋唐帝国と東アジア～6 章 アフリカ、オセアニア、古アメリカ	5/31（金）		
7	6/3		第 4 回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17		第 5 回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第 6 回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	7 章 イスラム世界の拡大と繁栄～8 章 1. 中世ヨーロッパ社会の展開	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>山都町の歴史を世界の諸課題に着目して考察して、考察内容をグループごとにまとめて発表する。</p>	
14	10/9	2. 中世西ヨーロッパ社会の成熟～5. ルネサンス	10/18（金）		
15	10/21	9 章 中華世界の変容とモンゴル帝国	第 2 回		
16	10/28	11 章 大交易時代と世界の一体化	11/8（金）		
17	11/11	12 章 ユーラシア諸帝国の繁栄	第 3 回		
18	11/18	13 章 主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大	11/22（金）		
19	11/25	14 章 国民国家と近代社会の形成	第 4 回		
20	12/2	15 章 世界市場の形成とアジア諸国の変容	12/6（金）		
21	12/9	16 章 アジア・アフリカ諸国の統治再編と世界分割の進行	第 5 回		
22	12/16	17 章 第一次世界大戦の展開と諸地域の変容	12/20（金）		
23	12/23	18 章 国際強権の動向と第二次世界大戦～19 章 第二次世界大戦と戦後の東アジア	第 6 回		
24	1/7	20 章 冷戦の世界化と国際制度～21 章 冷戦の変容・終結と経済のグローバル化	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
地理歴史		世界史 A		単位数：2	
				瀬口	
指導目標					
近現代史を中心に、地理的な見方や、日本とのかかわりを把握しながら、歴史の見方や考え方を養い、将来に向けて国際的視野に立てる人格を育成する。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 世A310	
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材eトレ	
レポート	全6回	B46枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1章 ユーラシアの諸地域世界		第1回	前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）  内容 山都町の歴史を世界の諸課題に着目して考察して、考察内容をグループごとにまとめて発表する。
2	4/16	1章 ユーラシアの諸地域世界		4/26（金）	
3	4/30	2章 アジア諸帝国の繁栄とヨーロッパ		第2回	
4	5/13	3章 大西洋世界の変容とその波及		5/17（金）	
5	5/20	4章 産業化社会の拡大と成熟		第3回	
6	5/27	5章 アジア諸国の変貌と日本		5/31（金）	
7	6/3	6章 帝国と民族の時代		第4回	
8	6/10	6章 帝国と民族の時代		6/14（金）	
9	6/17	7章 二つの世界大戦の時代		第5回	
10	6/24	7章 二つの世界大戦の時代		7/5（金）	
11	7/16	8章 冷戦と民族独立の時代		第6回	
12	7/22	9章 グローバル化のなかの危機		7/26（金）	
13	10/2	1章 ユーラシアの諸地域世界		第1回	後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）  内容 前期内容と同じ
14	10/9	1章 ユーラシアの諸地域世界		10/18（金）	
15	10/21	2章 アジア諸帝国の繁栄とヨーロッパ		第2回	
16	10/28	3章 大西洋世界の変容とその波及		11/8（金）	
17	11/11	4章 産業化社会の拡大と成熟		第3回	
18	11/18	5章 アジア諸国の変貌と日本		11/22（金）	
19	11/25	6章 帝国と民族の時代		第4回	
20	12/2	6章 帝国と民族の時代		12/6（金）	
21	12/9	7章 二つの世界大戦の時代		第5回	
22	12/16	7章 二つの世界大戦の時代		12/20（金）	
23	12/23	8章 冷戦と民族独立の時代		第6回	
24	1/7	9章 グローバル化のなかの危機		1/17（金）	

教科	科目		担当者
公民	公共	単位数：2	井手

指導目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1. 諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
2. 選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。
3. 現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民としての自覚などを深める。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 公共 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 2 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）

回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1章 公共的な空間をつくる私たち—社会のなかの自己	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>山都町の自然や伝統を学び、現代の諸問題を探究して解決策をグループで考察して発表する。</p>
2	4/16	2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方—共に生きるための倫理	4/26（金）	
3	4/30	3章 公共的な空間における基本的原理—私たちの民主的な社会	第2回	
4	5/13	1章 民主政治と私たち	5/17（金）	
5	5/20	2章 法の働きと私たち	第3回	
6	5/27	2章 法の働きと私たち	5/31（金）	
7	6/3	3章 経済社会で生きる私たち	第4回	
8	6/10	3章 経済社会で生きる私たち	6/14（金）	
9	6/17	4章 私たちの職業生活	第5回	
10	6/24	5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ1・2	7/5（金）	
11	7/16	5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ3・4	第6回	
12	7/22	第3部 持続可能な社会づくりに参画するために	7/26（金）	
13	10/2	1章 公共的な空間をつくる私たち—社会のなかの自己	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	2章 公共的な空間における人間としての在り方生き方—共に生きるための倫理	10/18（金）	
15	10/21	3章 公共的な空間における基本的原理—私たちの民主的な社会	第2回	
16	10/28	1章 民主政治と私たち	11/8（金）	
17	11/11	2章 法の働きと私たち	第3回	
18	11/18	2章 法の働きと私たち	11/22（金）	
19	11/25	3章 経済社会で生きる私たち	第4回	
20	12/2	3章 経済社会で生きる私たち	12/6（金）	
21	12/9	4章 私たちの職業生活	第5回	
22	12/16	5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ1・2	12/20（金）	
23	12/23	5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ3・4	第6回	
24	1/7	第3部 持続可能な社会づくりに参画するために	1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
公民		倫理		単位数：2 井手	
<p>指導目標</p> <p>人間としての在り方生き方に関わる事象や課題について主体的に追及したり、他者とともにによりよく生きる自己を形成しようとしたりする態度を養うとともに、多目的・多角的な考察やよりよい深い思索を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚を深める。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 倫理 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全6回	B4 6枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1節 青年期の意義		第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>通潤橋建設に貢献した布田保之助さんの人生を学び、通潤橋設置の目的を含めてグループで発表する。</p>
2	4/16	2節 青年期の課題と生き方		4/26（金）	
3	4/30	1節 人間とは何か～3節 キリスト教		第2回	
4	5/13	4節 イスラーム～5節 仏教		5/17（金）	
5	5/20	6節 中国の思想～7節 芸術と人間		第3回	
6	5/27	1節 日本人の精神風土～4節 国学の思想		5/31（金）	
7	6/3	5節 庶民の思想～6節 西洋思想と日本人の近代化		第4回	
8	6/10	7節 国際社会に生きる日本人の自覚		6/14（金）	
9	6/17	第4章 現代を生きる人間の倫理		第5回	
10	6/24	1節 生命～3節 地域社会		7/5（金）	
11	7/16	4節 情報社会～5節 文化と宗教		第6回	
12	7/22	6節 環境～7節 国際平和と人類の福祉		7/26（金）	
13	10/2	1節 青年期の意義		第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	2節 青年期の課題と生き方		10/18（金）	
15	10/21	1節 人間とは何か～3節 キリスト教		第2回	
16	10/28	4節 イスラーム～5節 仏教		11/8（金）	
17	11/11	6節 中国の思想～7節 芸術と人間		第3回	
18	11/18	1節 日本人の精神風土～4節 国学の思想		11/22（金）	
19	11/25	5節 庶民の思想～6節 西洋思想と日本人の近代化		第4回	
20	12/2	7節 国際社会に生きる日本人の自覚		12/6（金）	
21	12/9	第4章 現代を生きる人間の倫理		第5回	
22	12/16	1節 生命～3節 地域社会		12/20（金）	
23	12/23	4節 情報社会～5節 文化と宗教		第6回	
24	1/7	6節 環境～7節 国際平和と人類の福祉		1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
公民		政治・経済		単位数：2 瀬口	
<p>指導目標</p> <p>現実社会の諸事象に関する学習活動を通して、社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決に向け構想したりする活動を行い、グローバル化する国際社会の中で主体的に生きる公民としての資質・能力を涵養する。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 政経 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数 2 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚+eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/2（月）、9/10（火）、2/3（月）、3/12（水）					
回	開始週	メディア学習		レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1 節 民主政治の基本原則		第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>山都町における政治的、経済的現況を把握し、当該地域の問題について解決方法をグループごとに検討して提示する。</p>
2	4/16	2 節 日本国憲法の基本原則		4/26（金）	
3	4/30	3 節 日本の政治機構		第 2 回	
4	5/13	4 節 現代政治の特質と課題		5/17（金）	
5	5/20	5 節 現代の国際政治		第 3 回	
6	5/27	1 節 現代の資本主義経済		5/31（金）	
7	6/3	2 節 現代経済のしくみ		第 4 回	
8	6/10	3 節 日本経済の発展と産業構造の変化		6/14（金）	
9	6/17	4 節 福祉社会と日本経済の課題		第 5 回	
10	6/24	5 節 国民経済と国際経済		7/5（金）	
11	7/16	1 節 日本社会の諸課題		第 6 回	
12	7/22	2 節 国際社会の諸課題		7/26（金）	
13	10/2	1 節 民主政治の基本原則		第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期と同じ内容</p>
14	10/9	2 節 日本国憲法の基本原則		10/18（金）	
15	10/21	3 節 日本の政治機構		第 2 回	
16	10/28	4 節 現代政治の特質と課題		11/8（金）	
17	11/11	5 節 現代の国際政治		第 3 回	
18	11/18	1 節 現代の資本主義経済		11/22（金）	
19	11/25	2 節 現代経済のしくみ		第 4 回	
20	12/2	3 節 日本経済の発展と産業構造の変化		12/6（金）	
21	12/9	4 節 福祉社会と日本経済の課題		第 5 回	
22	12/16	5 節 国民経済と国際経済		12/20（金）	
23	12/23	1 節 日本社会の諸課題		第 6 回	
24	1/7	2 節 国際社会の諸課題		1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
数学		数学 I		単位数：4 新聞	
<p>指導目標</p> <p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>1. 各章の基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>2. 数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、事象を的確に表現してその特徴を表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、適切な手法を選択して分析を行い、問題を解決したり、解決の過程や結果を考察し判断したりする力を養う。</p> <p>3. 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 数 I 704	
スクーリング	10 回設定	合格時間数 4 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 12 回	B4 12 枚 + eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1 節 文字と式 (P32～P36)	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>レポート第 4 回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>	
2	4/16	1 節 文字と式 (P37～P41)	4/26（金）		
3	4/30	1 節 文字と式 (P42～P45)	第 2 回		
4	5/13	1 節 文字と式 2 節 実数 (P46～P51)	5/17（金）		
5	5/20	2 節 実数 (P52～55)	第 3 回		
6	5/27	2 節 実数 3 節 方程式 (P56～61)	5/31（金）		
7	6/3	3 節 方程式と不等式 (P62～67)	第 4 回		
8	6/10	3 節 方程式と不等式 (P68～テスト)	6/14（金）		
9	6/17	1 節 データの分析 (P130～135)	第 5 回		
10	6/24	1 節 データの分析 (P136～139)	7/5（金）		
11	7/16	1 節 データの分析 (P140～145)	第 6 回		
12	7/22	1 節 データの分析 (P146～テスト)	7/26（金）		
13	10/2	1 節 2 次関数とそのグラフ (P74～81)	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>レポート第 4 回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>	
14	10/9	1 節 2 次関数とそのグラフ (P80～87)	10/18（金）		
15	10/21	1 節 2 次関数とそのグラフ (P88～91)	第 2 回		
16	10/28	2 節 2 次関数の値の変化 (P92～95)	11/8（金）		
17	11/11	2 節 2 次関数の値の変化 (P96～テスト)	第 3 回		
18	11/18	1 節 鋭角の三角比 (P104～111)	11/22（金）		
19	11/25	1 節 鋭角の三角比 (P112～116)	第 4 回		
20	12/2	2 節 三角比の応用 (P117～120)	12/6（金）		
21	12/9	2 節 三角比の応用 (P121～125)	第 5 回		
22	12/16	2 節 三角比の応用 (P126～テスト)	12/20（金）		
23	12/23	1 節 集合と論証 (P150～155)	第 6 回		
24	1/7	1 節 集合と論証 (P156～テスト)	1/17（金）		

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅱ	単位数：4	大津

指導目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 各章の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、図形の性質を論理的に考察したりする力、事象を的確に表現してその特徴を数学的に考察する力、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
- 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 数Ⅱ717
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	プリント教材eトレ
レポート	全12回	B4 12枚	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1節 式の計算 (P4～9)	第1回 4/26 (金)	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)</p> <p>内容</p> <p>レポート第4回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>
2	4/16	1節 式の計算 (P10～14)		
3	4/30	2節 2次方程式 (P15～19)	第2回	
4	5/13	2節 2次方程式 (P20～23)	5/17 (金)	
5	5/20	3節 高次方程式 (P24～29)	第3回	
6	5/27	4節 式と証明 (P30～31, 34～37)	5/31 (金)	
7	6/3	1節 座標と直線の方程式 (P38～47)	第4回	
8	6/10	1節 座標と直線の方程式 (P48～54)	6/14 (金)	
9	6/17	2節 円の方程式 (P55～63)	第5回	
10	6/24	1節 三角関数 (P66～71)	7/5 (金)	
11	7/16	1節 三角関数 (P72～77)	第6回	
12	7/22	2節 加法定理 (P78～83)	7/26 (金)	
13	10/2	1節 指数関数 (P86～89)	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)</p> <p>内容</p> <p>レポート第4回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>
14	10/9	1節 指数関数 (P90～93)	10/18 (金)	
15	10/21	2節 対数関数 (P94～97)	第2回	
16	10/28	2節 対数関数 (P98～101)	11/8 (金)	
17	11/11	2節 対数関数 (P101～103, 106～107)	第3回	
18	11/18	1節 微分係数と導関数 (P108～113)	11/22 (金)	
19	11/25	1節 微分係数と導関数 (P114～118)	第4回	
20	12/2	2節 導関数の応用 (P119～121)	12/6 (金)	
21	12/9	2節 導関数の応用 (P122～123)	第5回	
22	12/16	3節 積分 (P124～127)	12/20 (金)	
23	12/23	3節 積分 (P128～129)	第6回	
24	1/7	3節 積分 (P130～132)	1/17 (金)	

教科	科目		担当者
数学	数学Ⅲ	単位数：4	津國

指導目標

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 各章の概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を記号化したり、数学的に解釈したり、数学的に処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現し、数学的に考察したりする力、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
- 微分については数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。また、高校で習ったすべての関数に慣れ、グラフを描けることを目標にする。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 数Ⅲ302
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	プリント教材eトレ
レポート	全12回	B4 12枚	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1節 2次曲線 (P6～16)	第1回 4/26 (金)	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)</p> <p>内容</p> <p>レポート第4回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>	
2	4/16	1節 2次曲線 (P17～20)			
3	4/30	2節 媒介変数表示と極座標 (P22～35)	第2回 5/17 (金)		
4	5/13	1節 複素数平面 (P38～47)	第3回 5/31 (金)		
5	5/20	1節 複素数平面 (P49～52)			
6	5/27	1節 複素数平面 (P53～63)	第4回 6/14 (金)		
7	6/3	1節 関数 (P66～73)	第5回 7/5 (金)		
8	6/10	1節 関数 (P74～77)			
9	6/17	2節 数列の極限 (P79～89)	第6回 7/26 (金)		
10	6/24	2節 数列の極限 (P90～96)			
11	7/16	3節 関数の極限 (P98～105)	第1回 10/18 (金)		<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)</p> <p>内容</p> <p>レポート第4回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>
12	7/22	3節 関数の極限 (P106～117)			
13	10/2	1節 微分法 (P120～131)	第2回 11/8 (金)		
14	10/9	2節 いろいろな関数の導関数 (P132～141)	第3回 11/22 (金)		
15	10/21	1節 接線、関数の増減 (P146～153)			
16	10/28	1節 接線、関数の増減 (P154～161)	第4回 12/6 (金)		
17	11/11	2節 いろいろな微分の応用 (P162～177)			
18	11/18	1節 不定積分 (P180～187)	第5回 12/20 (金)		
19	11/25	1節 不定積分 (P188～192)			
20	12/2	2節 定積分 (P193～198)	第6回 1/17 (金)		
21	12/9	2節 定積分 (P193～202)			
22	12/16	3節 定積分の応用 (P204～207)			
23	12/23	3節 定積分の応用 (P208～211)			
24	1/7	3節 定積分の応用 (P212～230)			

教 科		科 目		担 当 者	
数学		数学 A		単位数：2	
				新開	
<p>指導目標</p> <p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>1. 各章の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>2. 図形の性質を見だし、論理的に考察する力、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。</p> <p>3. 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 数 A704	
スクーリング	10回設定	合格時間数 2 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚 + e ラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1 節 場合の数 (P4～7)	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)</p> <p>内容</p> <p>レポート第 4 回までの学習内容についてグループ学習を行う。</p>	
2	4/16	1 節 場合の数 (P8～14)	4/26 (金)		
3	4/30	1 節 場合の数 (P15～19)	第 2 回		
4	5/13	1 節 場合の数 (P20～21)	5/17 (金)		
5	5/20	2 節 確率 (P22～25)	第 3 回		
6	5/27	2 節 確率 (P26～29)	5/31 (金)		
7	6/3	2 節 確率 (P30～33)	第 4 回		
8	6/10	2 節 確率 (P34～テスト)	6/14 (金)		
9	6/17	1 節 平面図形の基礎 (P40～49)	第 5 回		
10	6/24	2 節 三角形の性質 (P50～57)	7/5 (金)		
11	7/16	3 節 円の性質 (P58～69)	第 6 回		
12	7/22	4 節 空間図形 (P70～テスト)	7/26 (金)		
13	10/2	1 節 場合の数 (P4～7)	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	1 節 場合の数 (P8～14)	10/18 (金)		
15	10/21	1 節 場合の数 (P15～19)	第 2 回		
16	10/28	1 節 場合の数 (P20～21)	11/8 (金)		
17	11/11	2 節 確率 (P22～25)	第 3 回		
18	11/18	2 節 確率 (P26～29)	11/22 (金)		
19	11/25	2 節 確率 (P30～33)	第 4 回		
20	12/2	2 節 確率 (P34～テスト)	12/6 (金)		
21	12/9	1 節 平面図形の基礎 (P40～49)	第 5 回		
22	12/16	2 節 三角形の性質 (P50～57)	12/20 (金)		
23	12/23	3 節 円の性質 (P58～69)	第 6 回		
24	1/7	4 節 空間図形 (P70～テスト)	1/17 (金)		

教科	科目		担当者
数学	数学B	単位数：2	甲斐

指導目標

- 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
1. 各章の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活との関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に処理したりする技能を身に付けるようにする。
  2. 事象を数学的に表現し考察する力、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。
  3. 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 数B702
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材eトレ
レポート	全6回	B4 6枚	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1節 数列 (P10～14)	第1回 4/26 (金)	前期 日程 6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)  内容 レポート第4回までの学習内容についてグループ学習を行う。
2	4/16	1節 数列 (P15～19)		
3	4/30	1節 数列 (P20～25)	第2回	
4	5/13	2節 いろいろな数列 (P27～32)	5/17 (金)	
5	5/20	2節 いろいろな数列 (P33～39)	第3回 5/31 (金)	
6	5/27	3節 漸化式と数学的帰納法 (P42～50)		
7	6/3	1節 標本調査 (P60～64)	第4回	
8	6/10	2節 確率分布 (P64～70)	6/14 (金)	
9	6/17	2節 確率分布 (P70～76)	第5回	
10	6/24	2節 確率分布 3節 正規分布 (P77～80, 82～84)	7/5 (金)	
11	7/16	3節 正規分布 (P85～89)	第6回	
12	7/22	4節 統計的な推測 (P92～106)	7/26 (金)	
13	10/2	1節 数列 (P10～14)	第1回	後期 日程 10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)  内容 前期内容と同じ
14	10/9	1節 数列 (P15～19)	10/18 (金)	
15	10/21	1節 数列 (P20～25)	第2回	
16	10/28	2節 いろいろな数列 (P27～32)	11/8 (金)	
17	11/11	2節 いろいろな数列 (P33～39)	第3回	
18	11/18	3節 漸化式と数学的帰納法 (P42～50)	11/22 (金)	
19	11/25	1節 標本調査 (P60～64)	第4回	
20	12/2	2節 確率分布 (P64～70)	12/6 (金)	
21	12/9	2節 確率分布 (P70～76)	第5回	
22	12/16	2節 確率分布 3節 正規分布 (P77～80, 82～84)	12/20 (金)	
23	12/23	3節 正規分布 (P85～89)	第6回	
24	1/7	4節 統計的な推測 (P92～106)	1/17 (金)	

教科	科目		担当者
数学	数学C	単位数：2	甲斐

指導目標

- 数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
- 各章の基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活との関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に処理したりする技能を身に付けるようにする。
  - 事象を数学的に表現し考察する力、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。
  - 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 数C702
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	プリント教材eトレ
レポート	全6回	B4 6枚	試験範囲	レポート第1回～第6回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1章 ベクトル (P10～24)	第1回 4/26 (金)	前期 日程 6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木) 内容 レポート第4回までの学習内容についてグループ学習を行う。
2	4/16	1章 ベクトル (P25～33)		
3	4/30	1章 ベクトル (P34～47)	第2回	
4	5/13	1章 ベクトル (P48～55)	5/17 (金)	
5	5/20	1章 ベクトル (P56～71)	第3回	
6	5/27	2章 平面上の曲線 (P74～87)	5/31 (金)	
7	6/3	2章 平面上の曲線 (P88～96)	第4回	
8	6/10	2章 平面上の曲線 (P97～101)	6/14 (金)	
9	6/17	2章 平面上の曲線 (P102～113)	第5回	
10	6/24	3章 複素数平面 (P116～131)	7/5 (金)	
11	7/16	3章 複素数平面 (P132～145)	第6回	
12	7/22	4章 数学的な表現の工夫 (P148～)	7/26 (金)	
13	10/2	1章 ベクトル (P10～24)	第1回	後期 日程 10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金) 内容 前期内容と同じ
14	10/9	1章 ベクトル (P25～33)	10/18 (金)	
15	10/21	1章 ベクトル (P34～47)	第2回	
16	10/28	1章 ベクトル (P48～55)	11/8 (金)	
17	11/11	1章 ベクトル (P56～71)	第3回	
18	11/18	2章 平面上の曲線 (P74～87)	11/22 (金)	
19	11/25	2章 平面上の曲線 (P88～96)	第4回	
20	12/2	2章 平面上の曲線 (P97～101)	12/6 (金)	
21	12/9	2章 平面上の曲線 (P102～113)	第5回	
22	12/16	3章 複素数平面 (P116～131)	12/20 (金)	
23	12/23	3章 複素数平面 (P132～145)	第6回	
24	1/7	4章 数学的な表現の工夫 (P148～)	1/17 (金)	

教 科		科 目		担 当 者	
理科		科学と人間生活		橋本	
		単位数：2			
指導目標					
<p>自然と人間生活とのかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察・実験などを通して理解させ、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。</p> <p>1. 科学技術の発展が、今日の人間生活に対してどのように貢献してきたかについて理解させる。</p> <p>2. 身近な自然の事物・現象および日常生活や社会の中で利用されている科学技術を取り上げ、科学と人間生活とのかかわりについて認識を深めさせる。</p> <p>3. 自然と人間生活とのかかわり、および科学技術が人間生活に果たしてきた役割についての学習を踏まえて、これからの科学と人間生活とのかかわり方について考察させる。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 科人 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚 + e ラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	科学技術の発展	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>	
2	4/16		4/26（金）		
3	4/30	1 編 生命の科学	第 2 回		
4	5/13		5/17（金）		
5	5/20	2 編 物質の科学 I リサイクルとは何か	第 3 回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3	3 編 光や熱の科学	第 4 回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17	4 編 宇宙や地球の科学	第 5 回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16	5 編 課題研究	第 6 回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	科学技術の発展	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9		10/18（金）		
15	10/21	1 編 生命の科学	第 2 回		
16	10/28		11/8（金）		
17	11/11	2 編 物質の科学 I リサイクルとは何か	第 3 回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25	3 編 光や熱の科学	第 4 回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9	4 編 宇宙や地球の科学	第 5 回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23	5 編 課題研究	第 6 回		
24	1/7		1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
理科		生物基礎		単位数：2	
				橋本	
<p>指導目標</p> <p>生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</li> <li>観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。</li> </ol>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 生基 702	
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚+eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1章 生物の多様性と共通性	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>	
2	4/16	2章 生物とエネルギー	4/26（金）		
3	4/30	1章 遺伝情報と DNA	第 2 回		
4	5/13	2章 遺伝情報とタンパク質の合成	5/17（金）		
5	5/20	1章 ヒトの体を調節するしくみ	第 3 回		
6	5/27	1章 ヒトの体を調節するしくみ	5/31（金）		
7	6/3	2章 免疫のはたらき	第 4 回		
8	6/10	2章 免疫のはたらき	6/14（金）		
9	6/17	1章 植生と遷移	第 5 回		
10	6/24	1章 植生と遷移	7/5（金）		
11	7/16	2章 生態系と生物の多様性	第 6 回		
12	7/22	2章 生態系と生物の多様性	7/26（金）		
13	10/2	1章 生物の多様性と共通性	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	2章 生物とエネルギー	10/18（金）		
15	10/21	1章 遺伝情報と DNA	第 2 回		
16	10/28	2章 遺伝情報とタンパク質の合成	11/8（金）		
17	11/11	1章 ヒトの体を調節するしくみ	第 3 回		
18	11/18	1章 ヒトの体を調節するしくみ	11/22（金）		
19	11/25	2章 免疫のはたらき	第 4 回		
20	12/2	2章 免疫のはたらき	12/6（金）		
21	12/9	1章 植生と遷移	第 5 回		
22	12/16	1章 植生と遷移	12/20（金）		
23	12/23	2章 生態系と生物の多様性	第 6 回		
24	1/7	2章 生態系と生物の多様性	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
理科		化学基礎		単位数：2	
				苑田	
<p>指導目標</p> <p>物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</li> <li>観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</li> <li>物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</li> </ol>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 化基 702	
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚+eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1章 化学とは何か	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>	
2	4/16		4/26（金）		
3	4/30	1章 原子の構造と元素の周期表	第 2 回		
4	5/13		5/17（金）		
5	5/20	2章 化学結合	第 3 回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3	1章 物質と化学反応式	第 4 回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17	2章 酸と塩基	第 5 回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16	3章 酸化還元反応	第 6 回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	1章 化学とは何か	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9		10/18（金）		
15	10/21	1章 原子の構造と元素の周期表	第 2 回		
16	10/28		11/8（金）		
17	11/11	2章 化学結合	第 3 回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25	1章 物質と化学反応式	第 4 回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9	2章 酸と塩基	第 5 回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23	3章 酸化還元反応	第 6 回		
24	1/7		1/17（金）		

教科	科目		担当者
理科	物理基礎	単位数：2	鶴田

指導目標

物体の運動と様々なエネルギーに関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物体の運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

1. 日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
2. 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
3. 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 物基 702
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全 6 回	B4 6 枚 + eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100 点満点 5 段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1章 直線運動の世界 (P10～33)	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>
2	4/16	1章 直線運動の世界 (P10～33)	4/26 (金)	
3	4/30	2章 力と運動の法則 (P34～73)	第 2 回	
4	5/13	2章 力と運動の法則 (P34～73)	5/17 (金)	
5	5/20	3章 力学的エネルギー (P74～91)	第 3 回	
6	5/27	3章 力学的エネルギー (P74～91)	5/31 (金)	
7	6/3	1章 熱 (P94～107)	第 4 回	
8	6/10	1章 熱 (P94～107)	6/14 (金)	
9	6/17	2章 波 (P108～133)	第 5 回	
10	6/24	2章 波 (P108～133)	7/5 (金)	
11	7/16	3章 電気 4章 エネルギーとその利用 (P134～165)	第 6 回	
12	7/22	3章 電気 4章 エネルギーとその利用 (P134～165)	7/26 (金)	
13	10/2	1章 直線運動の世界 (P10～33)	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	1章 直線運動の世界 (P10～33)	10/18 (金)	
15	10/21	2章 力と運動の法則 (P34～73)	第 2 回	
16	10/28	2章 力と運動の法則 (P34～73)	11/8 (金)	
17	11/11	3章 力学的エネルギー (P74～91)	第 3 回	
18	11/18	3章 力学的エネルギー (P74～91)	11/22 (金)	
19	11/25	1章 熱 (P94～107)	第 4 回	
20	12/2	1章 熱 (P94～107)	12/6 (金)	
21	12/9	2章 波 (P108～133)	第 5 回	
22	12/16	2章 波 (P108～133)	12/20 (金)	
23	12/23	3章 電気 4章 エネルギーとその利用 (P134～165)	第 6 回	
24	1/7	3章 電気 4章 エネルギーとその利用 (P134～165)	1/17 (金)	

教科	科目		担当者
理科	物理	単位数：4	鶴田

## 指導目標

理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、様々な運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- 様々な運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 物理 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 16 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全 12 回	B4 12 枚	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100 点満点 5 段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）

回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1章 平面内の運動	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>
2	4/16	2章 剛体のつり合い	4/26（金）	
3	4/30	3章 運動量	第2回	
4	5/13	4章 円運動	5/17（金）	
5	5/20	5章 単振動	第3回	
6	5/27	6章 万有引力	5/31（金）	
7	6/3	7章 気体分子の運動	第4回	
8	6/10		6/14（金）	
9	6/17	1章 波の伝わり方	第5回	
10	6/24	2章 音	7/5（金）	
11	7/16	3章 光	第6回	
12	7/22		7/26（金）	
13	10/2	1章 電場と電位	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>
14	10/9		10/18（金）	
15	10/21	2章 電流	第2回	
16	10/28		11/8（金）	
17	11/11	3章 電流と磁場	第3回	
18	11/18		11/22（金）	
19	11/25	4章 電磁誘導と電磁波	第4回	
20	12/2		12/6（金）	
21	12/9	1章 電子と光	第5回	
22	12/16		12/20（金）	
23	12/23	2章 原子と原子核	第6回	
24	1/7		1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
理科		化学		単位数：4 苑田	
<p>指導目標</p> <p>物質とその変化に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>1. 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。</p> <p>2. 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。</p> <p>3. 物質とその変化に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 化学 701、702	
スクーリング	10回設定	合格時間数 16 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 12 回	B4 12 枚	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1章 物質の状態	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>	
2	4/16	2章 気体の性質	4/26（金）		
3	4/30	3章 溶液の性質	第 2 回		
4	5/13	4章 固体の構造	5/17（金）		
5	5/20	1章 化学反応と熱・光	第 3 回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3	2章 電池と電気分解	第 4 回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17	1章 化学反応の速さ	第 5 回		
10	6/24	2章 化学平衡	7/5（金）		
11	7/16		第 6 回		
12	7/22	3章 水溶液中の化学平衡	7/26（金）		
13	10/2	1章 周期表と元素 2章 非金属元素の単体と化合物 3章 典型金属元素の単体と化合物	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>	
14	10/9		10/18（金）		
15	10/21	4章 遷移元素の単体と化合物	第 2 回		
16	10/28	5章 金属イオンの分離と確認	11/8（金）		
17	11/11	1章 有機化合物の特徴と構造	第 3 回		
18	11/18	2章 炭化水素	11/22（金）		
19	11/25	3章 アルコールと関連化合物	第 4 回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9	4章 芳香族化合物	第 5 回		
22	12/16	1章 高分子化合物とは何か	12/20（金）		
23	12/23	2章 高分子化合物とは何か 3章 合成高分子化合物	第 6 回		
24	1/7	第 7 編 化学が果たす役割	1/17（金）		

教科	科目		担当者
理科	生物	単位数：4	橋本

## 指導目標

生物や生物現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- 生物や生物現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度と、生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 生物 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 16 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全 12 回	B4 12 枚	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100 点満点 5 段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）

回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	1 章 1 節 共通性と多様性をつなぐ進化～2 節 生命の誕生	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>
2	4/16	3 節 生物の多様性と地球環境の変化～2 章 1 節 遺伝的変異	4/26（金）	
3	4/30	2 節 多様な遺伝的変異をもたらす有性生殖～3 節 進化の定義と自然選択による進化	第 2 回	
4	5/13	4 節 遺伝子レベルでみる進化～5 節 種分化	5/17（金）	
5	5/20	3 章 1 節 生物の系統～2 節 生物の系統分類	第 3 回	
6	5/27	3 節 霊長類のなかのヒト～4 節 人類の出現と変遷	5/31（金）	
7	6/3	1 章 1 節 細胞を構成する成分～3 節 細胞の構造	第 4 回	
8	6/10	4 節 タンパク質の構造～6 節 生命現象とタンパク質	6/14（金）	
9	6/17	2 章 1 節 代謝とエネルギー～2 節 呼吸	第 5 回	
10	6/24	3 節 発酵～4 節 光合成	7/5（金）	
11	7/16	1 章 1 節 DNA の構造～3 節 遺伝情報の流れ	第 6 回	
12	7/22	4 節 RNA と転写～6 節 遺伝情報の変化	7/26（金）	
13	10/2	2 章 1 節 原核生物の遺伝子発現の調節～4 節 動物の発生	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>観察、実験を行い、科学に対する興味・関心を高め、科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。また、観察・実験結果はグループごとに発表する。</p>
14	10/9	5 節 胚の細胞の発生運命と遺伝子発現～7 節 動物の形と調節遺伝子の発現	10/18（金）	
15	10/21	3 章 1 節 遺伝子を増幅する技術～2 節 塩基配列を解読する技術	第 2 回	
16	10/28	3 節 遺伝子組換え技術の利用～4 節 遺伝子や細胞を扱う技術の課題	11/8（金）	
17	11/11	1 章 動物の刺激の受容と反応	第 3 回	
18	11/18	2 章 動物の行動	11/22（金）	
19	11/25	3 章 1 節 被子植物の生殖と発生～5 節 茎や根の成長と環境要因の影響	第 4 回	
20	12/2	6 節 気功の開閉の調節と環境要因の影響～9 節 器官の老化と脱落のしくみ	12/6（金）	
21	12/9	1 章 1 節 生態系からみた生物～3 節 個体群の構造と成長	第 5 回	
22	12/16	4 節 個体間の相互作用～6 節 生物群集の成り立ちと多種の共存	12/20（金）	
23	12/23	2 章 1 節 食物網と物質生産～2 節 人間社会の変化と生態系	第 6 回	
24	1/7	3 節 生態系の復元～4 節 人間は自然とどう付き合っていってよいか	1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
英語		英語コミュニケーション I		単位数：3 梶田	
指導目標					
1. 「聞くこと」日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し必要な情報を聞き取り話の意図や要点を把握することができるようにする。					
2. 「読むこと」日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し必要な情報を読み取り文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。					
3. 「話すこと」日常的・社会的な話題について一定の支援を活用し多様な語句や文を用いて情報や考え気持ちなどを伝え合うやり取りを続けたり、論理的に詳しく伝えたりすることができるようにする。					
4. 「書くこと」日常的・社会的な話題について、一定の支援を活用し情報や考えを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 C I 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数 12 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全9回	B4 9枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	Pre-Lesson	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/9（月）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを行う。</p>	
2	4/16	Lesson 1	4/26（金）		
3	4/30	Lesson 2	第2回		
4	5/13	Lesson 3	5/17（金）		
5	5/20	Lesson 4	第3回		
6	5/27	Lesson 5	5/31（金）		
7	6/3		第4回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17		第5回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第6回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	Reading 1	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/11（火）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを行う。</p>	
14	10/9	Lesson 6	10/18（金）		
15	10/21	Lesson 7	第2回		
16	10/28	Lesson 8	11/8（金）		
17	11/11	Lesson 9	第3回		
18	11/18	Lesson 10	11/22（金）		
19	11/25	Reading 2	第4回		
20	12/2	Lesson 1、2 確認テスト	12/6（金）		
21	12/9	Lesson 3、4 確認テスト	第5回		
22	12/16	Lesson 5、6 確認テスト	12/20（金）		
23	12/23	Lesson 7、8 確認テスト	第6回		
24	1/7	Lesson 9、10 確認テスト	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
英語		英語コミュニケーションⅡ		単位数：4 川野	
<p>指導目標</p> <p>英語を通して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を伸ばす。そのために英語理解において最も中心となる、必修単語習得・文法項目理解しこれらを土台として文章を読み、書き、聞き、考えを伝えるという「技術」面の練習・習得を目指す。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 CII701	
スクーリング	10回設定	合格時間数16単位以上	副教材	プリント教材eトレ	
レポート	全12回	B4 12枚+eラーニング	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期    13～24：後期    試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	Lesson1 A Colorful Island	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠と共に詳しく話して伝え合うやり取りを行い、考えを発表する。</p>	
2	4/16		4/26（金）		
3	4/30	Lesson2 With the Beatles	第2回		
4	5/13		5/17（金）		
5	5/20	Lesson3 Wild Men	第3回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3	Lesson4 Little Hero	第4回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17	Lesson5 Special Makeup in Kabuki	第5回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16	Reading1 Mujina	第6回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	Lesson6 Seeds for Future Generations	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを理由や根拠と共に詳しく話して伝え合うやり取りを行い、考えを発表する。</p>	
14	10/9		10/18（金）		
15	10/21	Lesson7 Over the Wall	第2回		
16	10/28		11/8（金）		
17	11/11	Lesson8 Inspiration from Nature	第3回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25	Lesson9 The Bitter Truth behind Chocolate	第4回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9	Lesson10 Fighting Angel	第5回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23	Reading2 Bear's Pie	第6回		
24	1/7		1/17（金）		

2024年度 前期・後期シラバス

一ツ葉高等学校

教 科		科 目		担 当 者	
英語		論理・表現 I		月成	
		単位数：2			
<p>指導目標</p> <p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。</p> <p>文構造から仮定法まで基本となる文法事項を学び、情報や考えを表す英語力を習得する。レポートでは文章をまとめる力を養う。スクーリングでは発表の仕方を学び、コミュニケーション能力を高める。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 英 I 322	
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚+eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期    13～24：後期    試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	Lesson1、Lesson2	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>多様な語句や文を用いて、外国語で情報や考え、気持ちなどの論理の校正や展開を工夫して詳しく話したり書いたりして伝える。</p>	
2	4/16	Lesson3、Lesson4	4/26（金）		
3	4/30	Lesson5、Lesson6	第 2 回		
4	5/13	Lesson7、Lesson8	5/17（金）		
5	5/20	Lesson9、Lesson10	第 3 回		
6	5/27	Lesson11、Lesson12	5/31（金）		
7	6/3	Lesson13、Lesson14	第 4 回		
8	6/10	Lesson15、Lesson16	6/14（金）		
9	6/17	Lesson17	第 5 回		
10	6/24	Lesson18	7/5（金）		
11	7/16	Lesson19	第 6 回		
12	7/22	Lesson20	7/26（金）		
13	10/2	Lesson1、Lesson2	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	Lesson3、Lesson4	10/18（金）		
15	10/21	Lesson5、Lesson6	第 2 回		
16	10/28	Lesson7、Lesson8	11/8（金）		
17	11/11	Lesson9、Lesson10	第 3 回		
18	11/18	Lesson11、Lesson12	11/22（金）		
19	11/25	Lesson13、Lesson14	第 4 回		
20	12/2	Lesson15、Lesson16	12/6（金）		
21	12/9	Lesson17	第 5 回		
22	12/16	Lesson18	12/20（金）		
23	12/23	Lesson19	第 6 回		
24	1/7	Lesson20	1/17（金）		

2024年度 前期・後期シラバス

一ツ葉高等学校

教科	科目		担当者
英語	英語会話	単位数：2	福原

指導目標

英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。

様々な生活の場面でのコミュニケーションの仕方を学ぶ。レポートでは「読む」「書く」、スクーリングでは「聞く」「話す」という総合的な英語力の向上と、英語を通して、様々な文化や習慣などの理解を深め、国際的視野を広める。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 英会 301
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ
レポート	全 6 回	B4 6 枚+eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100 点満点 5 段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	UNIT1	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>目的や場面、状況などに応じて、話し手の意図などを的確に理解し、適切に表現したり伝え合ったりする。</p>
2	4/16		4/26（金）	
3	4/30	UNIT2	第2回	
4	5/13		5/17（金）	
5	5/20	UNIT3	第3回	
6	5/27		5/31（金）	
7	6/3	UNIT4	第4回	
8	6/10		6/14（金）	
9	6/17	UNIT5	第5回	
10	6/24		7/5（金）	
11	7/16	音楽（P6、24、42）	第6回	
12	7/22	音楽（P60、80）	7/26（金）	
13	10/2	UNIT1	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9		10/18（金）	
15	10/21	UNIT2	第2回	
16	10/28		11/8（金）	
17	11/11	UNIT3	第3回	
18	11/18		11/22（金）	
19	11/25	UNIT4	第4回	
20	12/2		12/6（金）	
21	12/9	UNIT5	第5回	
22	12/16		12/20（金）	
23	12/23	音楽（P6、24、42）	第6回	
24	1/7	音楽（P60、80）	1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
保健体育		体育 I		単位数：1 福本	
<p>指導目標</p> <p>体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。</li> <li>2. 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。</li> <li>3. 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。</li> </ol>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	大修館書店 保体 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数 5 単位以上	副教材	なし	
レポート	全 1 回	B4 1 枚	試験範囲	レポート第 1 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	01 スポーツの始まりと変遷～03 オリンピックとパラリンピックの意義	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>体づくり運動に主体的に取り組みながら、互いに助け合い高め合う工夫を行う。その後、グループごとにダンスを行い、それぞれ発表する。</p>	
2	4/16	04 スポーツが経済に及ぼす効果～06 スポーツと環境	4/26（金）		
3	4/30		第 2 回		
4	5/13		5/17（金）		
5	5/20		第 3 回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3		第 4 回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17		第 5 回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第 6 回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	01 スポーツの始まりと変遷～03 オリンピックとパラリンピックの意義	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p>	
14	10/9	04 スポーツが経済に及ぼす効果～06 スポーツと環境	10/18（金）		
15	10/21		第 2 回		
16	10/28		11/8（金）		
17	11/11		第 3 回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25		第 4 回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9		第 5 回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23		第 6 回		
24	1/7		1/17（金）		

教科	科目		担当者
保健体育	体育 2	単位数：2	丸野

## 指導目標

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1. 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
2. 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
3. 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	大修館書店 保体 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 10単位以上	副教材	なし
レポート	全2回	B4 2枚	試験範囲	レポート第1回～第2回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	01 スポーツにおける技能と体力～03 技能の上達過程と練習	第1回	<p>前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容 体育理論をグループごとに学習し、スポーツの文化的特性を見つける。その後、グループごとにダンスを行い、それぞれ発表する。</p>
2	4/16	04 効果的な動きのメカニズム～06 運動やスポーツでの安全の確保	4/26（金）	
3	4/30	01 生涯スポーツの見方・考え方～02 ライフスタイルに応じたスポーツ	第2回	
4	5/13	03 スポーツを推進する取り組み～04 豊かなスポーツライフの創造	5/17（金）	
5	5/20		第3回	
6	5/27		5/31（金）	
7	6/3		第4回	
8	6/10		6/14（金）	
9	6/17		第5回	
10	6/24		7/5（金）	
11	7/16		第6回	
12	7/22		7/26（金）	
13	10/2	01 スポーツにおける技能と体力～03 技能の上達過程と練習	第1回	<p>後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容 前期内容と同じ</p>
14	10/9	04 効果的な動きのメカニズム～06 運動やスポーツでの安全の確保	10/18（金）	
15	10/21	01 生涯スポーツの見方・考え方～02 ライフスタイルに応じたスポーツ	第2回	
16	10/28	03 スポーツを推進する取り組み～04 豊かなスポーツライフの創造	11/8（金）	
17	11/11		第3回	
18	11/18		11/22（金）	
19	11/25		第4回	
20	12/2		12/6（金）	
21	12/9		第5回	
22	12/16		12/20（金）	
23	12/23		第6回	
24	1/7		1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
保健体育		体育 3		単位数：2 福本	
指導目標					
生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与することを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	大修館書店 アクティブスポーツ 2023	
スクーリング	10回設定	合格時間数 10単位以上	副教材	なし	
レポート	全2回	B4 2枚	試験範囲	レポート第1回～第2回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	陸上競技, 水泳	第1回	前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木） 内容 自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、自己の健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続する。	
2	4/16	器械運動, ダンス	4/26（金）		
3	4/30	剣道, 柔道	第2回		
4	5/13	スキー, スノーボード, スケート	5/17（金）		
5	5/20		第3回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3		第4回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17		第5回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第6回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	陸上競技, 水泳	第1回	後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金） 内容 前期内容と同じ	
14	10/9	器械運動, ダンス	10/18（金）		
15	10/21	剣道, 柔道	第2回		
16	10/28	スキー, スノーボード, スケート	11/8（金）		
17	11/11		第3回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25		第4回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9		第5回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23		第6回		
24	1/7		1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
保健体育		体育 4		単位数：2	
丸野					
指導目標					
生涯を通してスポーツを継続するとともにスポーツの推進及び発展に寄与することを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	大修館書店 アクティブスポーツ 2023	
スクーリング	10回設定	合格時間数 10 単位以上	副教材	なし	
レポート	全 2 回	B4 2 枚	試験範囲	レポート第 1 回～第 2 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	バスケットボール, ソフトボール	第 1 回	前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木） 内容 自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高め、自己の健康・安全を確保して、生涯を通してスポーツを継続する。	
2	4/16	サッカー, ラグビー	4/26（金）		
3	4/30	バレーボール, バドミントン	第 2 回		
4	5/13	テニス, 卓球	5/17（金）		
5	5/20		第 3 回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3		第 4 回		
8	6/10		6/14（金）		
9	6/17		第 5 回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第 6 回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	バスケットボール, ソフトボール	第 1 回	後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金） 内容 前期内容と同じ	
14	10/9	サッカー, ラグビー	10/18（金）		
15	10/21	バレーボール, バドミントン	第 2 回		
16	10/28	テニス, 卓球	11/8（金）		
17	11/11		第 3 回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25		第 4 回		
20	12/2		12/6（金）		
21	12/9		第 5 回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23		第 6 回		
24	1/7		1/17（金）		

教科	科目		担当者
保健体育	保健 I	単位数：1	福本

指導目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

1. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
2. 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
3. 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	大修館書店 保体 701
スクーリング	10回設定	合格時間数 2 単位以上	副教材	なし
レポート	全3回	B4 3枚	試験範囲	レポート第1回～第3回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	01 健康の考え方と成り立ち～05 がんの治療と回復	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力育成を目指す。また、現代社会と健康について自他や社会の課題を発見し、その解決を目指す。</p>
2	4/16	06 運動と健康～11 薬物乱用と健康	4/26（金）	
3	4/30	12 精神疾患の特徴～15 現代の感染症	第2回	
4	5/13	16 感染症の予防～19 健康に関する環境づくり	5/17（金）	
5	5/20	01 事故の現状と発生要因～03 交通における安全	第3回	
6	5/27	04 応急手当の意義とその基本～06 心肺蘇生法	5/31（金）	
7	6/3		第4回	
8	6/10		6/14（金）	
9	6/17		第5回	
10	6/24		7/5（金）	
11	7/16		第6回	
12	7/22		7/26（金）	
13	10/2	01 健康の考え方と成り立ち～05 がんの治療と回復	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	06 運動と健康～11 薬物乱用と健康	10/18（金）	
15	10/21	12 精神疾患の特徴～15 現代の感染症	第2回	
16	10/28	16 感染症の予防～19 健康に関する環境づくり	11/8（金）	
17	11/11	01 事故の現状と発生要因～03 交通における安全	第3回	
18	11/18	04 応急手当の意義とその基本～06 心肺蘇生法	11/22（金）	
19	11/25		第4回	
20	12/2		12/6（金）	
21	12/9		第5回	
22	12/16		12/20（金）	
23	12/23		第6回	
24	1/7		1/17（金）	

教科	科目		担当者
保健体育	保健2	単位数：1	丸野

## 指導目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。

1. 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
2. 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
3. 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	大修館書店 保体701
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	なし
レポート	全6回	B4 6枚	試験範囲	レポート第1回～第3回
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定

1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	01 ライフステージと健康～03 世意識と性行動の選択	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力育成を目指す。また、現代社会と健康について自他や社会の課題を発見し、その解決を目指す。</p>
2	4/16	04 妊娠・出産と健康～07 中高年期と健康	4/26（金）	
3	4/30	08 働くことと健康～10 健康的な職業生活	第2回	
4	5/13	01 大気汚染と健康～04 ごみの処理と上下水道の整備	5/17（金）	
5	5/20	05 食品の安全性～07 保険サービスとその活用	第3回	
6	5/27	08 医療サービスとその活用～11 健康に関する環境づくりと社会参加	5/31（金）	
7	6/3		第4回	
8	6/10		6/14（金）	
9	6/17		第5回	
10	6/24		7/5（金）	
11	7/16		第6回	
12	7/22		7/26（金）	
13	10/2	01 ライフステージと健康～03 世意識と性行動の選択	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	04 妊娠・出産と健康～07 中高年期と健康	10/18（金）	
15	10/21	08 働くことと健康～10 健康的な職業生活	第2回	
16	10/28	01 大気汚染と健康～04 ごみの処理と上下水道の整備	11/8（金）	
17	11/11	05 食品の安全性～07 保険サービスとその活用	第3回	
18	11/18	08 医療サービスとその活用～11 健康に関する環境づくりと社会参加	11/22（金）	
19	11/25		第4回	
20	12/2		12/6（金）	
21	12/9		第5回	
22	12/16		12/20（金）	
23	12/23		第6回	
24	1/7		1/17（金）	

教 科		科 目		担 当 者	
芸術科		書道 I		横田	
		単位数：2			
指導目標					
書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。中国や日本の古典に触れ、書道を愛好する心情を育成し、表現能力の習熟や鑑賞力を伸ばす。					
1. 書の表現の方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。					
2. 書のよさや美しさを感じ、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。					
3. 主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 書 I 701	
スクーリング	10回設定	合格時間数 8 単位以上	副教材	なし	
レポート	全 6 回	B4 6 枚	試験範囲	試験なし	
単位認定試験	なし		評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	書の美を楽しむ	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18 (火)～6/21 (金) 6/25 (火)～6/28 (金) 7/2 (火)～7/4 (木) 7/9 (火)～7/11 (木) 9/10 (火)～9/12 (木)</p> <p>内容</p> <p>「漢字仮名交じりの書」を参考にして、半紙に作品を作る。また、「生活にひろげる」にある便箋、履歴書を準備して丁寧に作品を作る。</p>	
2	4/16	書写から書道へ	4/26 (金)		
3	4/30	漢字の書	第 2 回		
4	5/13	楷書	5/17 (金)		
5	5/20	行書	第 3 回		
6	5/27	草書	5/31 (金)		
7	6/3	隷書	第 4 回		
8	6/10	篆書	6/14 (金)		
9	6/17	仮名の書	第 5 回		
10	6/24	漢字仮名交じりの書	7/5 (金)		
11	7/16	篆刻・刻字	第 6 回		
12	7/22		7/26 (金)		
13	10/2	書の美を楽しむ	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21 (月)～10/24 (木) 10/28 (月)～10/31 (木) 11/5 (火)～11/7 (木) 11/12 (火)～11/14 (木) 3/12 (水)～3/14 (金)</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	書写から書道へ	10/18 (金)		
15	10/21	漢字の書	第 2 回		
16	10/28	楷書	11/8 (金)		
17	11/11	行書	第 3 回		
18	11/18	草書	11/22 (金)		
19	11/25	隷書	第 4 回		
20	12/2	篆書	12/6 (金)		
21	12/9	仮名の書	第 5 回		
22	12/16	漢字仮名交じりの書	12/20 (金)		
23	12/23	篆刻・刻字	第 6 回		
24	1/7		1/17 (金)		

教 科		科 目		担 当 者	
家庭科		家庭基礎		単位数：2 今林	
<p>指導目標</p> <p>生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>1. 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。</p> <p>2. 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。</p> <p>3. 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 家基311	
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	なし	
レポート	全4回	B4 4枚	試験範囲	レポート第1回～第4回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/3（火）、9/11（水）、2/4（火）、3/13（木）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	第1章	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>野菜や果物の収穫を行い、収穫した野菜や果物を活用したレシピをグループで考えて発表する。</p>	
2	4/16	第2章	4/26（金）		
3	4/30	第3章	第2回		
4	5/13	第4章	5/17（金）		
5	5/20	第5章	第3回		
6	5/27	第6章	5/31（金）		
7	6/3	第7章	第4回		
8	6/10	第8章	6/14（金）		
9	6/17	第9章	第5回		
10	6/24	第10章	7/5（金）		
11	7/16	第11章	第6回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	第1章	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	第2章	10/18（金）		
15	10/21	第3章	第2回		
16	10/28	第4章	11/8（金）		
17	11/11	第5章	第3回		
18	11/18	第6章	11/22（金）		
19	11/25	第7章	第4回		
20	12/2	第8章	12/6（金）		
21	12/9	第9章	第5回		
22	12/16	第10章	12/20（金）		
23	12/23	第11章	第6回		
24	1/7		1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
情報		情報 I		単位数：2	
				高田	
<p>指導目標</p> <p>情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ、情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集、処理、表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 情 I 701	
スクーリング	10 回設定	合格時間数 4 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全 4 回	B4 4 枚+eラーニング	試験範囲	レポート第 1 回～第 4 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	1 章 情報で問題を解決する	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>LINE で今の状況を伝えて、相手からの回答に感じた印象と、直接会話した時に相手から得た情報を比較して、情報伝達の違いを考察する。</p>	
2	4/16		4/26（金）		
3	4/30	2 章 情報を伝える	第 2 回		
4	5/13		5/17（金）		
5	5/20	3 章 コンピュータを活用する	第 3 回		
6	5/27		5/31（金）		
7	6/3	4 章 データを活用する	第 4 回		
8	6/10	5 章 活用して提案する	6/14（金）		
9	6/17		第 5 回		
10	6/24		7/5（金）		
11	7/16		第 6 回		
12	7/22		7/26（金）		
13	10/2	1 章 情報で問題を解決する	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9		10/18（金）		
15	10/21	2 章 情報を伝える	第 2 回		
16	10/28		11/8（金）		
17	11/11	3 章 コンピュータを活用する	第 3 回		
18	11/18		11/22（金）		
19	11/25	4 章 データを活用する	第 4 回		
20	12/2	5 章 活用して提案する	12/6（金）		
21	12/9		第 5 回		
22	12/16		12/20（金）		
23	12/23		第 6 回		
24	1/7		1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
学校設定科目		ソーシャルスキル I		単位数：4	
				西田	
指導目標					
身近な友人や家族、アルバイト先を想定した対人関係に必要な、各スキルの中でも最も基礎的な部分を学ぶ。					
メディア学習	あり	NHK 高校講座	教科書	オリジナル教材	
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	オリジナル副教材	
レポート	全12回	B4 12枚	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	援助を受けられるヒト、引き立てられる人	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>地域交流を通し、初対面の年長者への挨拶をグループで実践して、良い方法をまとめる。</p>	
2	4/16	援助を受けられるヒト、引き立てられる人	4/26（金）		
3	4/30	学校で初めて会う人「はじめまして」	第2回		
4	5/13	友達に聞いてみよう「ちょっと、わかんない」	5/17（金）		
5	5/20	断る方法いろいろ「うまいコツは？」	第3回		
6	5/27	友人に頼む「聞いてくれる？」	5/31（金）		
7	6/3	ストレスがたまる「自分の場合」	第4回		
8	6/10	時間と約束を守ろう「まずは、遅れないで」	6/14（金）		
9	6/17	ちょっとお助け「持ってあげよう」	第5回		
10	6/24	学校でのボランティア「やらなきゃ損！」	7/5（金）		
11	7/16	SSI-1のまとめ①	第6回		
12	7/22	SSI-1のまとめ②	7/26（金）		
13	10/2	家族には恥ずかしい!?「ちょっと行ってくる」	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>地域交流を通し、初対面の年長者との交流をグループで実践して、良い方法をまとめる。</p>	
14	10/9	気持ちを聴こう!「なるほどね…。」	10/18（金）		
15	10/21	職場での断り方「それは、ちょっと…」	第2回		
16	10/28	職場での頼み方「代わってこない？」	11/8（金）		
17	11/11	短気は損気「まずはこらえて…」	第3回		
18	11/18	トラブル解決法「手順をつかめ」	11/22（金）		
19	11/25	法律や規則を守ろう「悪いことは悪い！」	第4回		
20	12/2	シンナーはやらない!「手軽さがワナ」	12/6（金）		
21	12/9	SSI-2のまとめ①	第5回		
22	12/16	SSI-2のまとめ②	12/20（金）		
23	12/23	SSIのまとめ①	第6回		
24	1/7	SSIのまとめ②	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
学校設定科目		ソーシャルスキルⅡ		単位数：4	
				西田	
指導目標					
友達とはいかないまでも、同じクラスや学校である「名前と顔は知っている」程度の知り合いの関係、家の近所に住む人などを想定した、個人のネットワーク作りに必要なスキルを学ぶ。					
メディア学習	あり	NHK 高校講座	教科書	オリジナル教材	
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	オリジナル副教材	
レポート	全12回	B4 12枚	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	SSIの復習	第1回	前期 日程 6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木） 内容 地域交流に参加して、集団行動の際の自分の役割をグループで発表する。	
2	4/16	個人のネットワークを作る人	4/26（金）		
3	4/30	友人との毎日（朝と帰り）：「おはよう」	第2回		
4	5/13	ちょっと分からない：「お聞きしてもいいですか？」	5/17（金）		
5	5/20	誘われたけど：「はっきり言おう」	第3回		
6	5/27	先生に頼む：「先生、お願いが…」	5/31（金）		
7	6/3	自分のストレス解消法：「わたしはコレ！」	第4回		
8	6/10	友人とのトラブル：「決めつけしないで」	6/14（金）		
9	6/17	怖～い薬物：「たった一回が…」	第5回		
10	6/24	乗り物でのボランティア：「座りますか？」	7/5（金）		
11	7/16	SSI-1のまとめ①	第6回		
12	7/22	SSI-1のまとめ②	7/26（金）		
13	10/2	アルバイト先の一昨日「おはようございます」	第1回	後期 日程 10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金） 内容 地域交流に参加して、高齢者との交流の際の注意点、良かった点をグループでまとめて発表する。	
14	10/9	先生に話は分かった？「もう一度言って下さい」	10/18（金）		
15	10/21	家族だから、上手に断る「ごめん…」	第2回		
16	10/28	はっきり言おう「お願いがあるんだけど」	11/8（金）		
17	11/11	カッとならないために「他にもあるよ」	第3回		
18	11/18	相談相手を見つけよう「誰に頼むか？」	11/22（金）		
19	11/25	エイズに注意「ホントに知ってる？」	第4回		
20	12/2	家でのボランティア「家族の一員として」	12/6（金）		
21	12/9	SSI-2のまとめ①	第5回		
22	12/16	SSI-2のまとめ②	12/20（金）		
23	12/23	SSIのまとめ①	第6回		
24	1/7	SSIのまとめ②	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
学校設定科目		ソーシャルスキルⅢ		単位数：4	
				西田	
指導目標					
社会の一員として今後活躍していくことを想定し、他人から信頼される人、尊重される人になるために必要なスキルを学ぶ。					
メディア学習	あり	NHK 高校講座	教科書	オリジナル教材	
スクーリング	10回設定	合格時間数4単位以上	副教材	オリジナル副教材	
レポート	全12回	B4 12枚	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	SSI及びIIの復習	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>地域交流で高齢者の行動の中から社会人として望ましい行動を見つけ実践する。実践した内容はグループでまとめる。</p>	
2	4/16	人望がある人、人を動かせる人	4/26（金）		
3	4/30	会社訪問の受付で	第2回		
4	5/13	親なんか（親孝行は今のうち!!）	5/17（金）		
5	5/20	電話での勧誘	第3回		
6	5/27	家族に頼む	5/31（金）		
7	6/3	苦手な相手と付き合う	第4回		
8	6/10	金銭トラブル	6/14（金）		
9	6/17	元気にダイエット	第5回		
10	6/24	地域でのボランティア	7/5（金）		
11	7/16	SSⅢ-1のまとめ①	第6回		
12	7/22	SSⅢ-1のまとめ②	7/26（金）		
13	10/2	電話のマナー「今、いい？」	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>地域交流で得た社会人として望ましい行動を振り返り、良い行動についてグループごとに発表する。</p>	
14	10/9	忘れないように（メモを取る）	10/18（金）		
15	10/21	キャッチセールス「私はいりません」	第2回		
16	10/28	こうしたほうがいい「絶対オススメ」	11/8（金）		
17	11/11	ストレスを活かす「よいストレス」	第3回		
18	11/18	交通事故を起こした「こうすればいいんだ」	11/22（金）		
19	11/25	相手を大切に「ほんとに、もてるヤツ」	第4回		
20	12/2	だれも見えてない「知られなくても」	12/6（金）		
21	12/9	SSⅢ-2のまとめ①	第5回		
22	12/16	SSⅢ-2のまとめ②	12/20（金）		
23	12/23	SSⅢのまとめ①	第6回		
24	1/7	SSⅢのまとめ②	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
数学		Basic Program I		単位数：2	
				新開	
<p>指導目標</p> <p>高校数学を学ぶにあたり、その為の基礎知識として、これまで習ってきた内容について復習する。数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成する。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 ラスパ数学	
スクーリング	10回設定	合格時間数 2 単位以上	副教材	オリジナル教材 eトレ	
レポート	全 6 回	B4 6 枚	試験範囲	レポート第 1 回～第 6 回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100 点満点 5 段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	分数の意味、割合	第 1 回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>第 4 回までのレポート内容についてプリントで復習する。</p>	
2	4/16	濃度について、速さについて	4/26（金）		
3	4/30	文字式について、1次方程式を知る	第 2 回		
4	5/13	1次方程式の利用、連立方程式を知る	5/17（金）		
5	5/20	連立方程式の利用、連立方程式を楽しむ	第 3 回		
6	5/27	式の展開、因数分解を知る	5/31（金）		
7	6/3	たすきがけによる因数分解、平方根を知る	第 4 回		
8	6/10	ルートの計算、2次方程式とは	6/14（金）		
9	6/17	2次方程式の解の公式、2次方程式の利用	第 5 回		
10	6/24	直線の式、2直線の位置関係	7/5（金）		
11	7/16	2次関数を知る、グラフの平行移動	第 6 回		
12	7/22	原点以外に頂点をもつ2次関数	7/26（金）		
13	10/2	分数の意味、割合	第 1 回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	濃度について、速さについて	10/18（金）		
15	10/21	文字式について、1次方程式を知る	第 2 回		
16	10/28	1次方程式の利用、連立方程式を知る	11/8（金）		
17	11/11	連立方程式の利用、連立方程式を楽しむ	第 3 回		
18	11/18	式の展開、因数分解を知る	11/22（金）		
19	11/25	たすきがけによる因数分解、平方根を知る	第 4 回		
20	12/2	ルートの計算、2次方程式とは	12/6（金）		
21	12/9	2次方程式の解の公式、2次方程式の利用	第 5 回		
22	12/16	直線の式、2直線の位置関係	12/20（金）		
23	12/23	2次関数を知る、グラフの平行移動	第 6 回		
24	1/7	原点以外に頂点をもつ2次関数	1/17（金）		

教 科		科 目		担 当 者	
英語		Basic Program II		単位数：2	
				梶田	
<p>指導目標</p> <p>高校英語を学ぶにあたり、その為の基礎知識として、これまで習ってきた内容について復習する。特に読み書き念頭に置き、日常的な話題について、基本的な語句や文を用いて、情報を考え、気持ちなどを倫理性に注意して文章を書いて伝えることができるようになる。</p>					
メディア学習	あり	東京書籍インターネット講座	教科書	東京書籍 ラスパ英語	
スクーリング	10回設定	合格時間数 2 単位以上	副教材	プリント教材 eトレ	
レポート	全6回	B4 6枚	試験範囲	レポート第1回～第6回	
単位認定試験	あり	評価割合 80%	評 定	100点満点 5段階評定	
1～12：前期 13～24：後期 試験日：9/4（水）、9/12（木）、2/5（水）、3/14（金）					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	大きな声で堂々と！	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18（火）～6/21（金） 6/25（火）～6/28（金） 7/2（火）～7/4（木） 7/9（火）～7/11（木） 9/10（火）～9/12（木）</p> <p>内容</p> <p>第4回までのレポート内容についてプリントで復習する。</p>	
2	4/16	気持ちを込めて言ってみよう！	4/26（金）		
3	4/30	お願いしよう！注文したい！	第2回		
4	5/13	人や物について言ってみよう	5/17（金）		
5	5/20	いろいろと質問してみよう！	第3回		
6	5/27	これは何？ あれは誰？	5/31（金）		
7	6/3	同じ人について言う	第4回		
8	6/10	いろいろな動きを言ってみよう	6/14（金）		
9	6/17	いろいろな動きを質問！	第5回		
10	6/24	誰が？ 何を？	7/5（金）		
11	7/16	したいことを言ってみよう	第6回		
12	7/22	できる！っていうときは	7/26（金）		
13	10/2	大きな声で堂々と！	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21（月）～10/24（木） 10/28（月）～10/31（木） 11/5（火）～11/7（木） 11/12（火）～11/14（木） 3/12（水）～3/14（金）</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>	
14	10/9	気持ちを込めて言ってみよう！	10/18（金）		
15	10/21	お願いしよう！注文したい！	第2回		
16	10/28	人や物について言ってみよう	11/8（金）		
17	11/11	いろいろと質問してみよう！	第3回		
18	11/18	これは何？ あれは誰？	11/22（金）		
19	11/25	同じ人について言う	第4回		
20	12/2	いろいろな動きを言ってみよう	12/6（金）		
21	12/9	いろいろな動きを質問！	第5回		
22	12/16	誰が？ 何を？	12/20（金）		
23	12/23	したいことを言ってみよう	第6回		
24	1/7	できる！っていうときは	1/17（金）		

教 科	科 目		担 当 者
総合的な探究の時間Ⅰ	問題解決	単位数：2	西田

指導目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1. 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。
2. 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
3. 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。目標とする状態と現在の状態の差を把握しその差を解消する解決策を作成し実行する問題解決の手法を身に着ける。

メディア学習	なし		教科書	なし
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	なし
レポート	全2回	B4 2枚	試験範囲	試験なし
単位認定試験	なし		評 定	なし 合否判定

1～12：前期      13～24：後期

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	コミュニケーション	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18(火)～6/21(金) 6/25(火)～6/28(金) 7/2(火)～7/4(木) 7/9(火)～7/11(木) 9/10(火)～9/12(木)</p> <p>内容</p> <p>自然体験、ものづくりなどの体験の中で課題を見つけ、どのようにして解決したかをグループごとに発表する。</p>
2	4/16	社会参加	4/26(金)	
3	4/30	福祉	第2回	
4	5/13	環境	5/17(金)	
5	5/20	仕事	第3回	
6	5/27	地域	5/31(金)	
7	6/3		第4回	
8	6/10		6/14(金)	
9	6/17		第5回	
10	6/24		7/5(金)	
11	7/16		第6回	
12	7/22		7/26(金)	
13	10/2	コミュニケーション	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21(月)～10/24(木) 10/28(月)～10/31(木) 11/5(火)～11/7(木) 11/12(火)～11/14(木) 3/12(水)～3/14(金)</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	社会参加	10/18(金)	
15	10/21	福祉	第2回	
16	10/28	環境	11/8(金)	
17	11/11	仕事	第3回	
18	11/18	地域	11/22(金)	
19	11/25		第4回	
20	12/2		12/6(金)	
21	12/9		第5回	
22	12/16		12/20(金)	
23	12/23		第6回	
24	1/7		1/17(金)	

教 科	科 目		担 当 者
総合的な探究の時間 2	問題解決	単位数：2	西田

指導目標

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

1. 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。
2. 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
3. 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。目標とする状態と現在の状態の差を把握しその差を解消する解決策を作成し実行する問題解決の手法を身に着ける。

メディア学習	なし		教科書	なし
スクーリング	10回設定	合格時間数2単位以上	副教材	なし
レポート	全2回	B4 2枚	試験範囲	試験なし
単位認定試験	なし		評 定	なし 合否判定

1～12：前期      13～24：後期

回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)
1	4/9	コミュニケーション	第1回	<p>前期</p> <p>日程</p> <p>6/18(火)～6/21(金) 6/25(火)～6/28(金) 7/2(火)～7/4(木) 7/9(火)～7/11(木) 9/10(火)～9/12(木)</p> <p>内容</p> <p>自然体験、ものづくりなどの体験の中で課題を見つけ、どのようにして解決したかをグループごとに発表する。</p>
2	4/16	社会参加	4/26(金)	
3	4/30	福祉	第2回	
4	5/13	環境	5/17(金)	
5	5/20	仕事	第3回	
6	5/27	地域	5/31(金)	
7	6/3		第4回	
8	6/10		6/14(金)	
9	6/17		第5回	
10	6/24		7/5(金)	
11	7/16		第6回	
12	7/22		7/26(金)	
13	10/2	コミュニケーション	第1回	<p>後期</p> <p>日程</p> <p>10/21(月)～10/24(木) 10/28(月)～10/31(木) 11/5(火)～11/7(木) 11/12(火)～11/14(木) 3/12(水)～3/14(金)</p> <p>内容</p> <p>前期内容と同じ</p>
14	10/9	社会参加	10/18(金)	
15	10/21	福祉	第2回	
16	10/28	環境	11/8(金)	
17	11/11	仕事	第3回	
18	11/18	地域	11/22(金)	
19	11/25		第4回	
20	12/2		12/6(金)	
21	12/9		第5回	
22	12/16		12/20(金)	
23	12/23		第6回	
24	1/7		1/17(金)	

教 科		科 目		担 当 者	
総合的な探究の時間3		問題解決		単位数：1	
				西田	
指導目標					
探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。					
1. 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。					
2. 実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。					
3. 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。目標とする状態と現在の状態の差を把握しその差を解消する解決策を作成し実行する問題解決の手法を身に着ける。					
メディア学習	なし		教科書	なし	
スクーリング	10回設定	合格時間数1単位以上	副教材	なし	
レポート	全1回	B4 1枚	試験範囲	試験なし	
単位認定試験	なし		評 定	なし 合否判定	
1～12：前期 13～24：後期					
回	開始週	メディア学習 (該当ページ)	レポート (締切期日)	スクーリング (日程と内容)	
1	4/9	コミュニケーション	第1回	前期 日程 6/18(火)～6/21(金) 6/25(火)～6/28(金) 7/2(火)～7/4(木) 7/9(火)～7/11(木) 9/10(火)～9/12(木) 内容 自然体験、ものづくりなどの体験の中で課題を見つけ、どのようにして解決したかをグループごとに発表する。	
2	4/16	社会参加	4/26(金)		
3	4/30	福祉	第2回		
4	5/13	環境	5/17(金)		
5	5/20	仕事	第3回		
6	5/27	地域	5/31(金)		
7	6/3		第4回		
8	6/10		6/14(金)		
9	6/17		第5回		
10	6/24		7/5(金)		
11	7/16		第6回		
12	7/22		7/26(金)		
13	10/2	コミュニケーション	第1回	後期 日程 10/21(月)～10/24(木) 10/28(月)～10/31(木) 11/5(火)～11/7(木) 11/12(火)～11/14(木) 3/12(水)～3/14(金) 内容 前期内容と同じ	
14	10/9	社会参加	10/18(金)		
15	10/21	福祉	第2回		
16	10/28	環境	11/8(金)		
17	11/11	仕事	第3回		
18	11/18	地域	11/22(金)		
19	11/25		第4回		
20	12/2		12/6(金)		
21	12/9		第5回		
22	12/16		12/20(金)		
23	12/23		第6回		
24	1/7		1/17(金)		

## 令和6年度 一ツ葉高等学校 特別活動全体計画

### 1. 目標

集団や社会の構成者としての視点や考え方を活かし、様々な集団活動に自主的かつ実践的に取り組むことで、互いの長所や可能性を引き出し、集団や個人の生活上の課題を解決する。これにより、以下の資質・能力の育成を目指す。

(1) 多様な他者と協働する集団活動の意義と必要な行動について理解し、適切な行動がとれるようになる。

(2) 集団や個人の生活、人間関係の課題を見つけ出し、話し合いや合意形成、意思決定を通じて解決する能力を身に付ける。

(3) 自主的かつ実践的な集団活動を通じて学んだことを活かし、社会に積極的に参加し、生活や人間関係を改善する。また、人としての自覚を深め、自己実現に向けた姿勢を育成する。

(4) デジタル技術の活用により、情報収集と共有を効率化し、現代社会における新しい課題に迅速に対応できる能力を身に付ける。

### 2. スクーリング時の教育内容

#### (1) ホームルーム活動

スクーリングの生活を改善するための課題を特定し、話し合いと合意形成を経て、役割を分担し協力して実践する。

#### (2) 学校行事活動

##### 1. 儀式的行事

学校生活に意義ある変化をもたらし、厳粛かつ清新な気分を味わうことで、新たな生活への動機づけを行う。

##### 2. 文化的行事

文化や芸術に親しみ、文化の保全について考える機会を提供する。

##### 3. 健康安全・体育的行事

心身の健全な発展と健康の維持向上、安全な行動と規則正しい集団行動を体得し、運動を楽しむ姿勢と責任感、連帯感を育成する。

##### 4. 勤労生産・奉仕的行事

勤労の尊さと創造の喜びを体得し、就業体験を通じて職業観や進路選択に資する体験を提

供する。また、共助の喜びを実感し、ボランティア活動を通じて社会奉仕の精神を養う。

### (3) 環境教育活動

環境保護の意識を高め、持続可能な社会を構築するための行動を実践する。リサイクル活動や自然保護活動を通じて、地球環境に対する責任感を育成する。

## 3. 評価の観点

本校が定める評価の観点は以下の通りである。

- (1) ソーシャルスキルを活用し、集団生活を営む上で必要な技能を確認する。
- (2) 地域の課題発見や解決につながる思考力、判断力、表現力を確認する。
- (3) 主体的に参加する姿勢や自己実現を目指す姿勢を確認する。
- (4) 環境問題に対する意識と実践的な行動能力を評価する。生徒が環境保全活動にどれだけ積極的に参加しているか、その効果をどのように理解し、実行しているかを確認する。